

学校給食へ有機米をすすめよう

鶴岡市有機農業推進協議会が総会

鶴岡市有機農業推進協議会（小野寺喜作会長）の総会が4月30日、藤島庁舎3階大会議室で開かれました。

同会は平成20年（2008）1月設立し、有機農業推進法による

国の推進計画の各種事業に取り組んできました。

会員は6団体14個人から構成されています。

令和5年度は、子どもたちを対象とした「田んぼの生き物調査」や「有機栽培出前授業」、「有機米給食提供」などを実施してきました。昨年6月19日の生き物調査では、渡前小学

校5年生の調査に、山形大学農学部佐藤智准教授と、研究室の学生・留学生が参加しました。

6月14日の有機栽培の展示ほ場巡回では、SEADSの研修生や

若手農家が参加し、研修しました。

有機農業実施計画

鶴岡市は令和5年3月31日、「オーガニックビレッジ宣言」を行い、有機農業をはじめとする持続可能な農業を広めていくため、鶴岡市有機農業実施計画を策定しました。

同会とJA、（株）NEWGREENSUPPLY（ヤマガタデザインアグリ）、鶴岡市による実体制として「有機・循環型農業促進協議会」が設立されました。

市と農業者が同額を負担

学校給食への有機米提供は2回実施され、28俵（つや姫21・5俵・雪若丸13俵）を提供。通常給食のはえぬぎ1等44万1504円（1俵当たり1万5768円）に、有機米加算金59万7672円（1俵当たり2万1345円）



温海公園の遊具が更新されました。老朽化によりブランコが撤去されましたが、バラ園の整備事業として進められました。（長谷川剛議員）

を拠出し、市と同会（農業者）で1/2づつ負担する仕組みにしています。

農業者の手取り収入は実質、1俵当たり2万6440円で、有機米の通常取引の約3万円より割安となり、市の補助金の増額が課題になっています。

千葉県いすみ市と、愛媛県今治市

千葉県いすみ市（3万5536人）は、2

017年から学校給食に有機米100%を実施しています。

まちぐるみで有機米づくりをすすめる、農家にとって再生産が出来る価格を保障することを前提にし、市の予算を確保しています。

有機米は保護者からの評価も高く、農家の所得安定にも寄与し、有機農業に関心を持つ移住者も増えています。

全国で学校給食がオーガニックに変わっていきば、日本が抱える食の問題、農業、環境、医療などの多くの難問に対し、解決の糸口を示すことになると期待されています。

愛媛県今治市（15万596人）は、平成15年（2003）2月22日（23日に旧藤島町で開催された日本有機農業研究会第31回全国大会に、市役所職員数人が参加し、その後、有機農業のまちづくりを大きく発展させました。学校給食で使用している米は、愛媛県の「エコえひめ」の認証を受けた、今治市産特別栽培米です。

鶴岡市の有機農業産地づくりの取り組み

1. 現状と目標

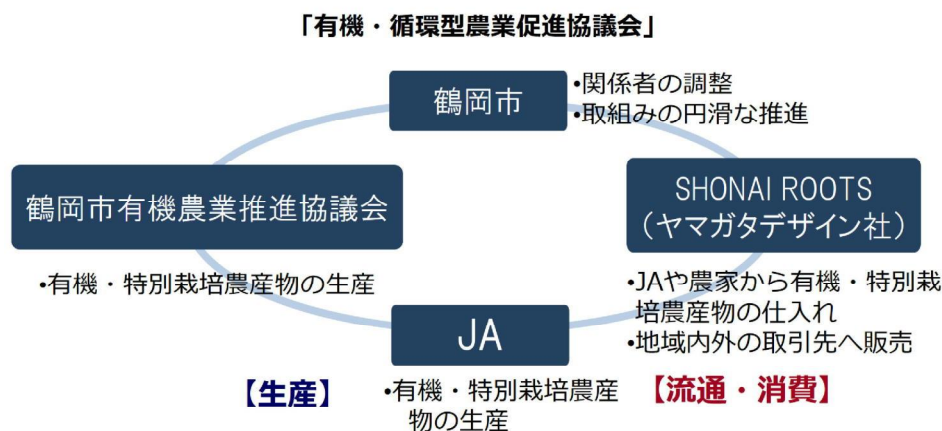


【現状】

【目標】 有機農業実施計画(R5~R9)における目標 (現状年R3年)

- (1) 有機米の作付面積拡大 63.2ha → 68ha
- (2) 有機農産物の販売数量拡大 27t → 30t

3. 事業の実施体制



有機農業者団体、JA等関係者による協議会を設置し、事業を遂行

「管理不全空き家」は、改善されなければ、住宅用地特例が適用外!?

「特定空き家」と「管理不全空き家」

「空家等対策の推進に関する特別措置法」が改正され（2023年12月13日施行）、「管理不全空き家」の区分が新設されました。

これまでの「特定空き家」は、放置すれば倒壊など危険となる空き家で、自治体が修繕や解体など直接介入できません。

「特定空き家」が増えているため、放置すれば「特定空き家」になる可能性のある空き家を「管理不全空き家」とし、自治体による指導や勧告などができるようになりました。

改善されない場合は、「固定資産税等の住宅用地特例」が適用外となります。

住宅用地特例は、
小規模住宅用地（200㎡以下）が1/6に減額、一般住宅用地（200㎡超）が1/3に減額で、税負担が軽減されています。

鶴岡市は令和5年（2023）3月に「第2次鶴岡市空き家等対策計画」（令和5～11年度）を策定しています。

令和2年度の鶴岡市全域の空き家棟数は3582棟で、空き家率は6.4%でした。
地域別では、鶴岡市街地1407（空

き家率5.5%）

同郊外地1013（7.1%）、

藤島262（6.3%）

羽黒129（3.9%）

櫛引125（4.1%）

朝日164（9.6%）

温海482（12.0%）

解体費用を一部補助

鶴岡市は、住宅用で

倒壊が危惧される危険な空き家を対象に、「危険空き家解体補助金」

制度で、解体費用の一部を補助しています。

補助上限額は、個人

型50万円、地域団体支

援型75万円です。

鶴岡市の空き家無料相談会

空き家無料相談会のご案内

日時：1回目 令和6年6月8日（土）
2回目 令和6年8月3日（土）
3回目 令和6年11月9日（土）

個別相談
ブースあり

いずれも
10時～12時

場所：鶴岡市勤労者会館 大ホール（鶴岡市泉町8-57）

共催：鶴岡市、NPO法人つるおかランド・バンク

- ▶ 宅地建物取引業協会、土地家屋調査士会、司法書士、行政書士会、解体業者等の専門家が対応します。
- ▶ お問合せ先に事前申し込みいただいた方を優先します。当日参加でも相談可能です。
- ▶ 相談会への参加が難しい方は、下記のお問合せ先にお電話ください。随時相談にも対応しています。

【お問合せ先】 いずれかにご連絡ください。

鶴岡市
建設部 都市計画課
電話 0235-35-1315
Email tokei@city.tsuruoka.yamagata.jp



NPO法人
つるおかランド・バンク
電話 0235-64-1567
Email landbank@t-landbank.org



東田川史跡物語 宮内庁随行員が多数の意味 青山 崇

内容については、これまで書いてきたが、誤りや不完全なものもある。今回の調査・研究の進展に基づき改めて記したい。又残された課題も記したい。

明治14年（1881）

9月、北海道・秋田・山形を巡幸し、同月23日、山形県東田川郡に入った。
有栖川熾仁親王・



奥羽越列藩同盟盟主に。

大木喬任：明治4年（1871）、初代文部卿となり学制を制定。明治13年に元老院議長。碑文に未記入の随行員を記す。

大隈重信：参議、左右大臣に次ぐ、政策の実質は参議たちで決めた。7・8人（大蔵・外務・内務の各大臣を務め、

明治31年総理大臣。彼が揮毫した斎藤三郎右衛門（衆議院議員・渡前）顕彰碑が六所神社境内にあり、当碑に次ぐ石碑か。



円安 喜ぶのは

あれは結婚して25年目だから、ハワイ旅行は銀婚式の祝いだった事に。子どもが何かの応募で当選したんだと。2人で足宿付きの4泊6日が10万円だった記憶。その時の円は114円だったと妻の言。

▲あの頃は円が安い高い話は知らない。戦後1ドルは、360円だったんだが、それがプラザ合意とかで自由相場に代わった記憶だ。その時は何円だったか。

▲1ドルが150円になるようだと、ニュースに力が入ったけど、その後一円進むごとに何年ぶりの言。ついに160円で日銀が介入したかの報道。それでも4～5円動きた。

▲円安とは、1ドルで買えるものに何円払うかなのです。だから114円でよいものに160円払わなければな

彼の下に宮内庁高官が多く随行した。これは、天皇家と政治・軍事の結びつきを強めることを意味している。

黒田清隆：参議・北海道開拓長官・先発者。徳大寺真則：宮内大臣・侍従長などを務め、信頼が厚く死去まで務めた。

▲この円安を喜んでいのが、観光地を埋め尽くす外国人客だ。これで困るのが私達庶民よ。観光地で同じ物を食う事は高くて。ホテルも高くて取れないぞ。社用の出張は宿が高くって・との嘆きた。

▲輸出には有利だが、輸入に頼る日本社会は物価引き上げの連続に。外国産のビフテキは、ドル高分を売価に転嫁できず、転業を考えているとのテレビも。

▲これも、何も良い事が無かったアベノミクスのおかげだ。国債の増発で金利にさわる事が出来ない日本の状態を、世界は見ている。当然、米国の金利が上がれば円安が止まらないことになるわけだが、

▲物価上昇は消費税も膨らむ。庶民が苦しんでいるのも、政府は喜んでいっているのでは？（石川）